おひさま

発行：社会福祉法人えどがわ
東京都江戸川区松江5-1-3
発行責任者：法人事務局

2015年7月31日
第13号

子育てや人との関わりに悩んだとき　どうしていますか？

社会福祉法人えどがわ
副理事長　秋山 秀阿
（江戸川区認可私立保育園園長会会長）
（光徳保育園園長）

保育園にはたくさん子ども達が通園しています。子ども達が生活をする背景には、親御さん、そして祖父母の方々、ご近所の方々が子ども達の成長を楽しみに見てくださっていることと思います。

家庭で親御さん１人とお子さんと関わることと、１日の大半を子どもと過ごす保育士や多くの職員の手が掛けられる点等、おのずと異なることは誰でもわかることでしょう。

仕事や子育ては楽しいことばかりではありませんね。「言うことを聞かない」「思ったように育っていない」など、自分の思いと違うことにイライラし、ストレスを感じることはありませんか？愛情を深く持ち、大切に思うからこそ、子育てに対する悩みも大きくなるのでしょう。このストレスのもとになっている“困った子どもの姿”に向き合うとき、まず知っておいてほしいのは、「変わりやすいところと、変わりにくいところがある」ということです。

〇変わりやすいところ

自信ややる気、思いやりの心などは、人との関わりの中で育っていきます。このように大人との関わり方や環境に影響されるということは、それが「変わりやすいところ」だとも言えます。例えば、やる気がない、やる前から諦めてしまうといった場合は、「どうしてやらないの」という叱咤激励より、ちょっと頑張ればできる、失敗しても「よく頑張ったね」といった過程を認め、労いの言葉で「自分は大切にされている」「わかってくれている」と実感でき、自信に繋がります。

〇変わりにくいところ

人には、１人ひとり性格や個性、生まれ持った体質があります。また、もともと“出来ること”と“出来ないこと”に大きなアンバランスを感じる子ども、発達が緩やかな子どももいます。そしてこれらは、なかなか変わりにくいと言われます。

関わり方を変えてもどうにもならないという場合は、一人で悩まず、誰かに相談してみましょう。専門家に相談することで、子どもの特性にあった具体的なアドバイスを受けることが出来ます。また、専門機関における相談、支援を受けることで、子育てが楽になったと実感することも多いものです。

第３回 おひさま交流運動会

初めに応援に駆けつけてくださいました保護者の皆様、関係者の皆様、お忙しい中、ありがとうございました。

６月５日(金)に鹿骨スポーツ広場にておひさま交流運動会を行いました。今年度は、おひさま保育園全１８園、参加園児５００名を超えるとても大きな運動会になり、開催前から鮮やかなオレンジ色の横断幕やのぼり旗が風に揺れ、子ども達を迎え入れてくれました。

運動会では、「かけっこ」・「綱引き」・「玉入れ」・「交流会」を行い、子ども達が日ごろ経験出来ないことを楽しんでいる姿が見られました。特に玉入れでは、紅白合わせ 1,000 個近い玉が地面を埋め尽くし、たくさんの玉が空を飛び交う光景はとても迫力がありました。交流会ではじゃんけん列車を行い、色々な園の友だちと列車になり、仲良し列車があちこちにできていました。

全員で妖怪ウォッチの「ダンダンドゥビドゥバ」を踊り、元気いっぱい笑顔のあふれる交流運動会でした。競技等を行っていくにつれ、自分の保育園の友だちだけではなく、他の園の友だちを応援する姿も見られ、改めて子ども同士の繋がりを感じることが出来ました。

頑張った子ども達には頑張った証として賞状を園長先生からもらい、嬉しそうな表情を見ることができ、子ども達からも楽しかったという声を聴かれ、保育園生活の良い思い出になったのではないかと思います。

最後になりますが、事前準備等を含め、たくさんの関係者の皆様に支えられ、このような法人行事を開催することができました。今後もおひさま交流運動会が続いていくことを願っています。本当にありがとうございました。

西篠崎おひさま保育園　奥山　大志

園長就任挨拶

葛西おひさま保育園

園長　　中村（なかむら）　嘉留（かる）

平成27年4月1日付けで葛西おひさま保育園の園長に就任いたしました中村嘉留です。以前は江戸川区認可私立幼稚園・保育園で保育士として勤務しており、平成25年に社会福祉法人えどがわに入職しました。

葛西第二、葛西と異動し、色々な人と出会い、様々な経験をさせて頂き毎日が新鮮な気持ちでいられることに日々感謝の気持ちでいっぱいです。

13年の歴史を持っている葛西おひさま保育園の歩みを考え、その責務の大きさに身の引きしまる思いでいっぱいです。今後、職員と力を合わせ、「子どもたちの笑顔を何よりも大切に」「保育園に来て楽しかった～」と思えるよう、そして保護者の方に安心して預けられる場になり、地域の方々に愛される保育園になるよう「心のこもった温かい保育」を進めて参ります。皆さんの温かいご支援とご協力のもと職員一同精一杯励んでいきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

葛西第二おひさま保育園

園長　　狛（こま）　明子（あきこ）

この度、葛西第二おひさま保育園園長に就任いたしました狛明子です。

当園は平成21年、民営化を経て葛西第二おひさま保育園となり7年目を迎えました。前園長を中心に職員、保護者の皆様、そして主役となる子ども達が、毎日を大切にしながら築き上げた歴史を感じます。その輪の中に優しく迎え入れていただき、あたたかさを感じながら園長としてスタートいたしました。今までとは異なる新たな職務となり、立場と職責に身の引き締まる思いを感じています。

私は長い間、常に子ども達と近い距離で保育に携わってきました。小さな成長、成功を見つけては保護者の方々と喜びを共有する日々を過ごしてきました。「子どもとともに」は私の保育の原点です。これからも好奇心で輝く瞳、喜びであふれる笑顔のとなりに寄り添いながら歩んでいきたいと思っております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

園長就任挨拶

春江おひさま保育園

園長　　今井（いまい）　良恵（よしえ）

今年度、春江おひさま保育園に園長として就任いたしました。

4 月当初から子ども達は私の顔を直ぐに覚え、姿を見つけると「えんちょう　せんせー」と毎日声をかけてくれます。初めての園長職ではありますが、大きなエネルギーを子ども達からもらい、この３か月余りを楽しく元気に過ごすことができました。

本当に子ども達の笑顔は、周りの人をとても幸せにしてくれます。そんな子ども達の姿を、とても愛おしく思え、自分の心も優しく穏やかになれると実感できる時、私は、この仕事に携われている事に幸せを感じます。子ども達の笑顔を守っていくために、日々折に触れ「子ども達にとって良い環境とは？」「子ども達にとってどうなのか？」と考えます。

子ども達から学ぶことも多く、大人も子どもも育ちあっていける子育てであるために保護者の方々と共に歩める保育園でありたいと思っています。

どうぞ宜しくお願いいたします。

職員の集いを開催しました

6 月 16 日、タワーホールにて“社会福祉法人えどがわ職員の集い”が開催されました。当日は、総勢 320 名の職員が集まり、日頃より大変お世話になっております当法人役員、江戸川区役所の皆様にお越し頂きました。

おひさま保育園の園歌斉唱から始まり、理事長や来賓の皆様から温かい言葉を頂戴し、社会福祉法人えどがわの職員として身が引き締まりました。和やかな歓談のあと、余興として、西葛西おひさま保育園の職員による民舞「荒馬」が行われ、大いに盛り上がりました。最後に職員代表による挨拶や副理事長に激励の言葉を頂き、閉会となりました。

当法人役員の皆様、江戸川区役所の皆様におかれましてはお忙しい中、ご出席頂き、ありがとうございました。大切な宝である子ども達のために職員一同、精一杯努力して参りますので、今後ともご指導賜りますようお願いいたします。　　振興対策担当園長　杉本　奈緒美

決 算 報 告

※平成26年度より新会計基準移行のため前年度(平成25年度)は未記入です。

貸 借 対 照 表(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	479,143			流動負債	81,628		
現金預金	442,281			事業未払金	65,698		
未収補助金	35,002			預り金	5		
立替金	36			職員預り金	15,768		
前払費用	1,053			仮受金	157		
仮払金	771						
固定資産	1,165,355			固定負債	86,174		
基本財産	49,000			退職給付引当金	86,174		
定期預金	49,000			負債の部合計	167,802		
その他の固定資産	1,116,355			純資産の部			
建物附属設備	14,458			基本金	49,000		
構築物	14,457			第1号基本金	49,000		
車輌運搬具	557			国庫補助金等特別積立金	14,372		
器具及び備品	55,310			その他の積立金	943,146		
ソフトウエア	223			人件費積立金	69,000		
退職給付引当資産	86,174			修繕積立金	7,000		
人件費積立資産	69,000			保育所施設・設備整備積立金	167,361		
修繕積立資産	7,000			施設整備費立金	136,200		
保育所施設・設備整備積立資産	167,361			財源調整積立金	563,585		
施設整備費積立資産	136,200						
財源調整積立資産	563,585			次期繰越活動増減差額	470,178		
その他の固定資産	2,029			(うち 当期活動増減差額)	223,432		
				純資産の部合計	1,476,696		
資産の部合計	1,644,498			負債及び純資産の部合計	1,644,498		

資 金 収 支 計 算 書

(自)平成26年 4月 1日 (至)平成27年 3月31日

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
事業活動による収支	収入	保育事業収入	1,236,809	1,235,319	1,490	
		保育所運営収入	1,543,114	1,564,343	-21,229	
		経常経費寄附金収入	135	19	116	
		受取利息配当金収入	164	165	-1	
		その他の収入	32,597	31,902	695	
		事業活動収入計(1)	2,812,819	2,831,748	-18,929	
	支出	人件費支出	1,888,636	1,879,210	9,426	
		事業費支出	322,739	310,622	12,116	
		事務費支出	399,845	383,844	16,001	
		その他の支出	31,060	29,733	1,327	
		事業活動支出計(2)	2,642,280	2,603,409	38,871	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		170,539	228,339	-57,800	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	27,255	27,335	-80	
		施設整備等収入計(4)	27,255	27,335	-80	
	支出	固定資産取得支出	29,419	32,385	-2,966	
		施設整備等支出計(5)	29,419	32,385	-2,966	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-2,164	-5,050	2,886	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	122,361	185,946	-63,585	
		その他の活動収入計(7)	122,361	185,946	-63,585	
	支出	積立資産支出	686,056	749,585	-63,529	
		その他の活動支出計(8)	686,056	749,585	-63,529	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-563,695	-563,639	-56	
予備費支出(10)				—		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			-395,319	-340,350	-54,970	
前期末支払資金残高(12)			737,864	737,864		
当期末支払資金残高(11)+(12)			342,545	397,515	-54,970	

法人給食だより

子どもの夏バテに効くメニュー

夏バテとは、高温多湿な日本の夏に身体がなんとか対応しようとしてしきれなかった結果「だるくて疲れやすい、食欲がない」といった症状が起こる、**いわば夏の身体の不調の総称**です。夏バテであまり食欲のないお子様に、スタミナのある料理を食べさせて元気に夏を乗り越えましょう。

夏バテには、**ビタミンB1、B2 とクエン酸**をとることが大事です。

これらを多く含む食材は・・・・

・豚肉（とくにもも肉・ひれ肉）・レバー・枝豆・納豆・豆腐・いわし・梅干し
　などです。　メニューをご紹介いたします。

【豚しゃぶ】　　たっぷり野菜の上にゆでた豚肉をのせて・・
【豚肉生姜焼】　食欲が増す、生姜を使って・・
【豆腐の肉あんかけ】　豆腐と豚肉のコラボで効果絶大！
その他にも、お酢や梅干し、レモン・グレープフルーツなど、クエン酸が豊富です。

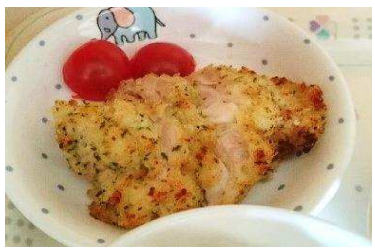
給食室の人気メニュー

鶏肉のパン粉焼き

提供：株式会社 LEOC

【材料】子ども５人分
鶏もも肉 200ｇ
塩 1ｇ
こしょう 0.5ｇ
小麦粉 15ｇ
ドライパン粉 25ｇ
パルメザンチーズ 10ｇ
ドライパセリ５ｇ

【作り方】
①鶏肉も塩、こしょうで下味をつける
②小麦粉を水で溶き、鶏肉につける
③パン粉とチーズとパセリを混ぜ②をつける
④フライパン多めの油を入れ、鶏肉を入れて表面が
　こんがりとなる程度に焼く



リレー随筆

おひさま保育園に就職して７年が経ちました。それ以前は市川市の保育園で32年勤め、日々子ども達と関わることが出来る仕事をしてきました。先日、前職で一緒に卒園した子ども達の体育祭に招待いただき、「先生こんなに小さかった？」と中学２年生になり随分大人びた子ども達に声をかけられ、自分の年齢を実感しました。

私自身、子ども達と過ごす仕事をする傍ら、様々なことに興味を持ち、体験することを心掛けています。例えばホノルルマラソンに参加し、様々な人に出会い、最後まで頑張る体験をしたこと。また週１度インディアカという軽スポーツを地元の小学校の体育館で行っていること、これは以前より仕事で動かなくなった分、何とか運動を、と思い、楽しむことを目的に頑張っています。

今、保育園で仕事をしている上で日々考えることがあります。それは、自分が子育てをしていた頃とは社会の状況も環境も全て変わり、戸惑うことの多いことです。その上、親業は大変だと思います。放射能・火山の噴火・地震等、心を痛めることが多い中で時間との闘い！ただ、子育ては本当に楽しく、頑張った分、自分の心が癒されます。そう感じるのは、この年齢になったからだと思います。

丈夫な体に生んでくれた親に感謝しつつ、これからも、出来る限り子育てを応援して行きたいと思っています。

新堀おひさま保育園
園長　森本　眞木子

研修に参加しました

４月29日、新たな保育技術の取得を目的として「民舞研修」に参加しました。民舞と聞くと一般的には「ソーラン節」が有名ですが、「荒馬」は今回の研修で初めて知りました。また、私にとって、入職後、初めての研修でした。

最初、講師の先生の踊りを見てとても迫力があり、独特な動きだと感じました。メインの「馬」と周りで踊る「はねこ」というのを教えて頂きました。

「はねこ」は同じ動きの繰り返しでしたが扇子の高さや腕の広げ方を意識するだけでさらに「馬」を引き立てられると思いました。

「馬」はステップが独特で動きも激しく、覚えることが大変でした。暴れ馬を表現するのは難しく、練習では、たくさん飛んで疲れましたがとてもよい経験が出来たと思っています。

今回は講師の先生に全体の構成を考えて頂きましたが自分たちで考えるのも違った見え方がして面白いと思いました。

また、子ども達にどのようにして教えていくのか、どうやったら楽しく出来るか学んだことを活かしていきたいです。

西葛西おひさま保育園
木村　友亮

編集後記

平成27年度第１回目の「おひさま」です。今年度も法人の情報を楽しく伝えていきたいと思っています。１年間よろしくお願いいたします。　　編集委員